

國で自轉車道その他色々の設備が近頃ととのへられてゐるらしい。吾が國の現状から見て参考になることが少くあるまい。此機會に國際道路會議の組織の大要を述べてみやう。第一回會議の主催者が佛國であつた關係上その後の會議の世話も同國でみる事となり巴里市に永續性の事務所をおいて居る。(Congres de la Route) 常任理事としてはガブリアン教授(M. Le Gavyian)が之にあたり尙、平理事として各國から代表者を任命してゐるが吾國では内務省土木局長が理事にあげられてゐる。

本會議の會員としては各國政府及び公共團體を代表する特別會員と規定の會員を納入する個人會員とがある。尤も會

議の開催にあたつて臨時に出席する臨時會員と云ふものも認められてゐる。一般會員には會議の場合の印刷物は無論であるがその外定期的に刊行する印刷物を頒布することになつて居る。吾國の加入者は政府の外公共團體として道路改良會、東京の道路研究會、大阪市役所及びセメント同業會位なもので甚だ心細い状態である。個人會員としても僅かに十五、六名の篤志家が加はつてゐるに過ぎないので此の機會になるべく多數の加入を希望する。ガブリアン氏からの私信もあつたので同會議の提燈をもつ次第である。因みに會費年額は政府の場合は一〇〇〇法、公共團體の場合は一〇〇法、又個人會員の場合は年額二五法である。

神奈川縣道路愛護共進會に就て

三宅秀太

神奈川縣道路愛護共進會の事業は昭和四年創始以來歲を

逐ふて堅

實味を加

へ其の効

果の舉が

ると共に

一般縣民

も道路の

維持保全

上多大の

關心を持

ち例せば

時局匡救

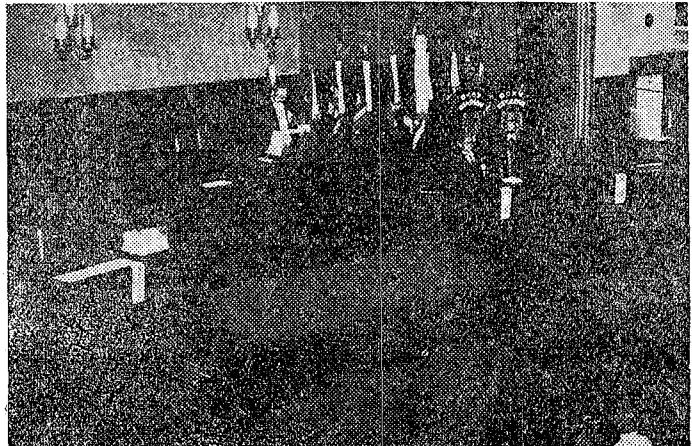
事業に因

りて造ら

れたる道

路の如きも竣工直後愛護團體に於て維持に努むる向も少な

二十萬八千三百六十六人を算し又就業團體は在郷軍人會、



長 部 邊 田 告 報 査 審

からず、昭和八年度にありては共進會參加の團體四百二十

八、人員

五萬九千

三百十九

人、其の

擔當道路

延長は國

府縣市町

村道路を

通じ百五

十七萬一

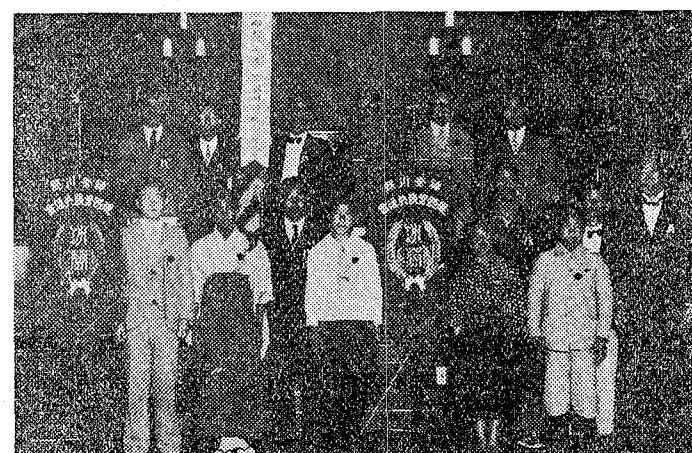
千六百七

十六米に

及び之に

從事した

る延人員



功 勳 旗 一 等 賞 授

消防組、男女青年團、小學校生徒を初め町村を單位として参加せるものは戸主を先頭に老若男女を問はず何れも嬉々として出動し土木吏員の指導と多年の経験とにて砂利敷、凸凹の整理路肩の除草其の他の作業にも熟練し實用路面を有効ならしめ自然道路尊重の念を深ふすると同時に路面損傷の惡風を矯する等裨益する處歎ながら抑も毎年連續共進會開催の眞目的は言ふまでもなく一時的の路面美化等に拘泥せず年處を積みて道路愛護の習性を作り敢て獎勵の手段を講ぜざるも常に怠らざるに至り初めて目的の彼岸に達するものなれば之を基調として共進會の會期も一ヶ年を通して不斬的努力を考查するに重きを置けり、從つて其の審査も慎重を極め昭和八年度即ち昭和八年四月一日より同九年三月三十一日迄一年間の作業從事回數、時間其の他の狀況を充分審査の上土木部長を委員長とする審査委員會を開き精密審議の末優良團體を選抜し又三ヶ年間連續二等賞以上の優賞を受けたる團體には特に功勞旗を授與する事に決定諸般の準備整頓の後六月九日縣會議事堂に於て授賞式を舉

行したり、今其の概況を摘要すれば受賞團體代表五十七名、重なる來賓道路改良會長水野鍊太郎氏代理同會幹事都筑通督氏神奈川縣會議長、縣會議員、横濱土木局長等を初めとし凡そ百五十餘名參列午前十時三十分盛大且つ嚴肅裡に開式審査委員長の審査報告、表彰狀授與知事の式辭、水野道路改良會長、縣會議長の祝辭受賞團體代表の答辭ありて午前十一時四十分無事終了せり、因みに二等以上の受賞團體は功勞旗高座郡大澤村青年團足柄下郡片浦村少年赤十字團、一等賞縣優賞旗副賞金百圓高座郡濱谷村、二等賞地方優賞旗副賞金五十圓、鎌倉郡村岡村道路愛護會、同上橘樹郡稻田村同上三浦郡葉山町下山口戶主會、同上愛甲郡愛川村青年團、同上足柄上郡金田村道路愛護會、同上足柄下郡片浦村少年赤十字團、同上津久井郡澤井村青年團、同上横濱市磯子區水取澤町戶主會の十二團體にして以下三等賞二十團體四等賞四十五團體五等賞百九十二團體總計二百六十九團體なり。